



まちのできごと

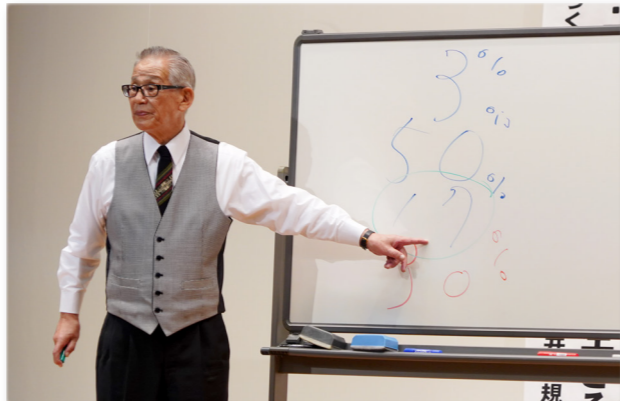
11/3,4 雄武町民文化祭「芸能発表会」 観客を魅了

10月20日(出)から16日間にわたって町民センターで町民文化祭が開催され、手芸や児童作品など数多くの作品がロビーや会議室を彩りました。3日、4日の2日間にかけて開かれた芸能発表会では、三味線、民謡、大正琴やバレエなど演目が盛りだくさん。出演者の皆さんは日頃の練習の成果を披露し、観覧者を目と耳、両方で楽しませていました。



↑三味線を披露する出演者

↓講演をする藤井氏



11/11 平成30年度オホーツク西部地区PTA連合会母親研修会 兼雄武町PTA連合会研究大会兼雄武町家庭教育講演会 ボランティア活動を通して

「豊かな心をもった子どもを育てる家庭教育の在り方」を大会主題として、保護者や教職員などを対象とした研修会が町民センターで行われました。研修会では北海道まちづくりボランティア会議の代表を務める藤井英規氏を講師として招き、藤井氏が活動を通して出会った親子や、支えとなった人々との体験談を話しました。参加者は、「藤井さんの心のこもったお話に感動しました」「子育てを改めて考える場になりました」と話していました。

↓協力して調理をする児童



11/17 ルンルンクッキング 仲良くクッキング

風の子児童センターで、児童が調理に挑戦するルンルンクッキングが開催されました。今回挑戦した料理は、ホットドックと中華スープで、参加した児童はホットドックに各班で考えたオリジナルトッピングをして、楽しんでいました。調理には包丁や火を使いましたが、慣れている子が周りに教えてあげている場面もありました。食べる時には、みんなで協力して作った料理を美味しく食べていました。

↓日頃の練習の成果を披露する園児



11/18 若草保育所 生活発表会 練習の成果を披露

町民センターで、若草保育所園児による生活発表会が行われました。会場には、保護者や地域の人など多くの来場者が詰め掛けました。会場いっぱいに広がる歌声や元気に踊るダンスなど、園児たちの可愛い姿に来場者はたくさんの拍手を送り楽しんでいました。最後の発表会となるめろん組(5歳児)の園児は、今年流行した「U.S.A.」など難しい演目にも挑戦。華麗な「いいねダンス」を披露し会場を沸かせていました。

11/8 雄武小学校浄水場見学 水が綺麗になるまで

雄武小学校の4年生が青葉第二浄水場を見学しました。施設職員から浄水場が生活でどういった役割をしているかや、どういった仕組みで水が処理されているかの話を聞きました。実際に施設を回り大きな水槽や多くの配管、機材に児童たちは興味津々な様子でした。また、濁った水に浄水場で使われている薬品を使用する実験では、濁りが取れていくことに驚きの声を上げていました。



↑職員の説明を真剣に聞く児童

11/12 平成30年度雄武町民健康講話 糖尿病と診断されたら

雄武町民健康講話「糖尿病予防学習会」が町民センターで行われました。学習会では、旭川医科大学準教授滝山由美氏の講話が行われ、「雄武町では全国平均と比べ男性の肥満が多く、特に30代男性の肥満が目立つので、生活習慣に気を付けてください」と話がありました。講話のほかには、ヘルシー食の試食会や、保健師との意見交換会が行われ、参加者からは、「ヘルシー食は思っていたより味もしっかりしており食べやすかった」「こういった講話がまたあれば参加したい」など、健康意識の向上に繋がっているようでした。



↑糖尿病について話される滝山准教授

↓受賞者による記念撮影



11/3 平成30年雄武町栄典表彰 永年の功績を表して

雄武町栄典表彰式が11月3日「文化の日」にホテル日の出岬において挙行されました。この表彰は、雄武町栄典条例に基づき毎年実施しているもので、栄典審査委員会の厳正な審査のもと、永年にわたり各分野で貢献されたことに対し、表彰するものです。心からお祝い申し上げ、永年のご尽力に深く敬意を表します。